



令和7年度

4月のおれんじサロン ひと・まち

～若年性認知症本人交流会～



令和7年4月23日（水）

＼新しい仲間！！／



今日は、令和7年度第1回目のおれんじサロンでした。
久々のサロンでしたが、なんと、新しい仲間の参加がありました！

新しいメンバーは、

「認知症との向き合い方や、家族への負担を日々考えている」

「認知症は壊れていく、人に言いづらいなどネガティブなイメージがある」

「皆さんが前向きに捉えられていることを聞きたい」との思いで、サロンに参加されました。

先輩たちからは、

「今、先のことをあれこれ考える必要はない。認知症は、かすり傷のようなもの」

「今この瞬間を、生きている姿を、家族に見せることが大事。悲観しなくて良いと思う」

「悲観的に捉えない。一日の終わりの晩酌が楽しみ。神社仏閣巡りなどの趣味を楽しむ」

「今までやったことがないことにチャレンジしている。いつも楽しく参加している」

「認知症になって終わりではなく、認知症がきっかけで始まっていく。」

様々な人との集まりに参加していくことで繋がっていく。興味のあることが出てくる」などのアドバイスがありました。

今日の出会いが、新しいメンバーの方の

“認知症という旅”の**一歩前進**につながれば嬉しいです。



次回は令和7年5月14日(水)午後2時～開催

参加希望の方は下記までご連絡ください

【お問い合わせ】 京都市長寿すこやかセンター 電話(075)354-8741



【Facebook ページの QR コード】